

世界初USB3.0対応 LTO5 Tape装置 「LT50 USB」

ユニテックスが開発した、世界初の
USB3.0接続のLTO5テープ装置が各種
メディアで紹介されました。



USB3.0対応 LTOテープ装置 LT50 USB / LT40 USB

Windows Linux Mac OS

世界初 USB3.0対応
大容量テープをプラグアンドプレイ機能により
さまざまなコンピュータと容易に接続



特長

LTO5 (Ultrium5) の特性を継承

- 140MB/Secの高速データアクセス
- テープ1本当たり1.5TB(圧縮時3.0TB)の大容量

USB3.0に対応

- 140MB/Secのデータ転送速度で、LTO5の高速データアクセスをフルサポート
- プラグアンドプレイで接続が容易
- USBモード同様に着脱が容易なため可搬性が高く、ネットワークに接続できない高レベルのセキュリティエリアでも、大容量データや情報を他の部門・部署と共有可能
- 複数のシステム間で共有可能
- Windows/Mac OSX/Linuxをサポート、プラットフォームを超えたデータ交換にも利用が可能

このようなお客様へ

- Windows/Linux/Macと複数システムが社内・部署内に存在している
- 大容量のデータを他社と共有している
- 大容量のデータを他社と共有して作業を進める
- 映像資源のサーバー化を検討中
- 映像関連のポストプロダクション作業の受渡しを行っている
- CAD/CAMデザインの保管・受渡しを検討中
- 医療分野での画像処理・カルテ等の整理・一元管理を検討中

導入のメリット

- プラグアンドプレイで接続が容易
- 複数システムで共有が可能
- 持ち運びが容易、作業場所を選びません。
- ノートPCとともにAny Time/Any Place
- 機器を選べません。サーバーでもノートPCでも使用できます
- DDS, DAT, DLT, AIT, CMT等のテープメディアをLTOに統合、保管

対応ソフトウェア

- LTFS (LT50 USB対応)
- CA ARCserve
- QUEST NetVault
- Symantec BackupExec

※詳しくお問い合わせください

日経産業新聞

2012年(平成24年)
6月15日
金曜日

テープ式記憶装置

ユニテックス PC後付け用

システム開発のユニテックス(東京都町田市、社長:土田義徳社長)はパソコンにUSBポートからテープだけを取り出しができる。パソコンにUSBポートで接続できる。データは長期保管できる。価格は装置本体が1万円、テープは1本1万円程度とする計画だ。

データを記録した後、装置からテープだけを取り出しができる。データは長期保管できる。データは記録時にかかるなどの欠点があるが、データ記録時にデータを作成する企業向けに、データを保持できるとしており、企業向けに、企業向けに、利用頻度は

して売り込む。データを記録した後、装置からテープだけを取り出しができる。データは長期保管できる。データは記録時にかかるなどの欠点があるが、データ記録時にデータを作成する企業向けに、データを保持できるとしており、企業向けに、企業向けに、利用頻度は

して売り込む。データを記録した後、装置からテープだけを取り出しができる。データは長期保管できる。データは記録時にかかるなどの欠点があるが、データ記録時にデータを作成する企業向けに、データを保持できるとしており、企業向けに、企業向けに、利用頻度は

して売り込む。データを記録した後、装置からテープだけを取り出しができる。データは長期保管できる。データは記録時にかかるなどの欠点があるが、データ記録時にデータを作成する企業向けに、データを保持できるとしており、企業向けに、企業向けに、利用頻度は

して売り込む。データを記録した後、装置からテープだけを取り出しができる。データは長期保管できる。データは記録時にかかるなどの欠点があるが、データ記録時にデータを作成する企業向けに、データを保持できるとしており、企業向けに、企業向けに、利用頻度は